

平成 18 年 11 月 22 日

各 位

株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングス

当社株式の譲渡に関するお知らせ

株式会社ライブドア（以下、「ライブドア」という）により進められてまいりました当社株式譲渡先選定のプロセスを通じ、平成 18 年 11 月 22 日開催のライブドア取締役会にて、当社の新しいスポンサーが決定致しましたのでご連絡申し上げます。

新しいスポンサーは国内有数のプライベートエクイティファンドである、アドバンテッジパートナーズ LLP（以下、「AP」という）となり、当社グループは AP のご支援のもと、ライブドアより分離・独立することとなりました。

当社グループは、ライブドア証券株式会社、株式会社ライブドアコモディティ、株式会社ライブドアクレジット、ビットキャッシュ株式会社、株式会社ライブドアカード、株式会社セシールクレジットサービス（出資比率 50%分）を傘下にもち、証券取引、商品先物取引、外国為替証拠金取引、電子マネー、無担保ローン、不動産担保ローンといった広範なサービスを提供する、金融コングロマリットでございます。

本年 1 月の東京地方検察庁特別捜査部によるライブドアに対する強制捜査以降、当社グループはお客様に大変なご心配とご迷惑をおかけいたしました。改めて、心よりお詫び申し上げます。今回の株式譲渡を機に当社グループは新たに生まれ変わりたいと考えております。この新しい節目に、お客様、取引関係先、株主、その他あらゆる方々に 3 つの約束を致します。

第 1 に、コンプライアンスの徹底した遵守です。法律、法令のみならず、モラルといったものまでを徹底的に遵守することこそが、信用回復の第一歩であり、これからの日々の活動の根幹になると考えております。当社グループは半年、1 年といった短い期間にこだわる近視眼的な企業群ではなく、常に高い志をもって 100 年以上続く企業群にしたいと考えております。

第 2 に、圧倒的なスピード感、自由な発想力、地道な改善力をテーマに、ネット事業を通じて培った IT インフラ構築・運営スキルと、金融ノウハウ、営業スキルを持った人材を融合することにより、他金融機関には作りえない企業文化を構築してまいります。

第3に、お客様の真のニーズを把握し、それに「こたえ、かなえて」いくことをお約束致します。我々は、「調達」「運用」「決済」といった個人の金融ニーズに必要な企業群をワンセットで有しております。中期的にこれら各サービスを融合することによって、従来の金融機関が行ってきたような単なるバンドル化した商品の提供にとどまらない、真のサービスを提供してまいります。

以上、3つの約束を果たすべく、当社グループ一丸となって日々邁進してまいります。

最後に、今日までの当社グループへの並々ならぬご協力とご支援に対し、改めて厚く御礼申し上げますと共に、今後も変わらぬご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

(参考)

アドバンテッジ パートナーズ LLP について

代表者 : 共同代表パートナー 笹沼 泰助／リチャード・エル・フォルソム
本社 : 〒100-6112 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー12F
URL : <http://www.advantagegroup.co.jp/>
運用に携わる金額 : 約 1,025 億円
関与した主な投資先 : 国内信販、弥生、日本海水、ウィングアークテクノロジーズ、
ダイエー、ポッカコーポレーションほか

アドバンテッジ パートナーズは、1997年にわが国最初のバイアウト・ファンドを設立した、日本におけるプライベートエクイティ投資のパイオニアです。豊富な経営コンサルティング経験に基づく投資先の経営改善・支援を重視するスタイルに特色があり、マネジメント・バイアウト (Management Buy-out) やマネジメント・バイイン (Management Buy-in) などの手法による投資を積極的に行っており、これまで 21 社の投資実績があります。

本件に関するお問い合わせ先 : fh-stp@fin.livedoor.com

以 上